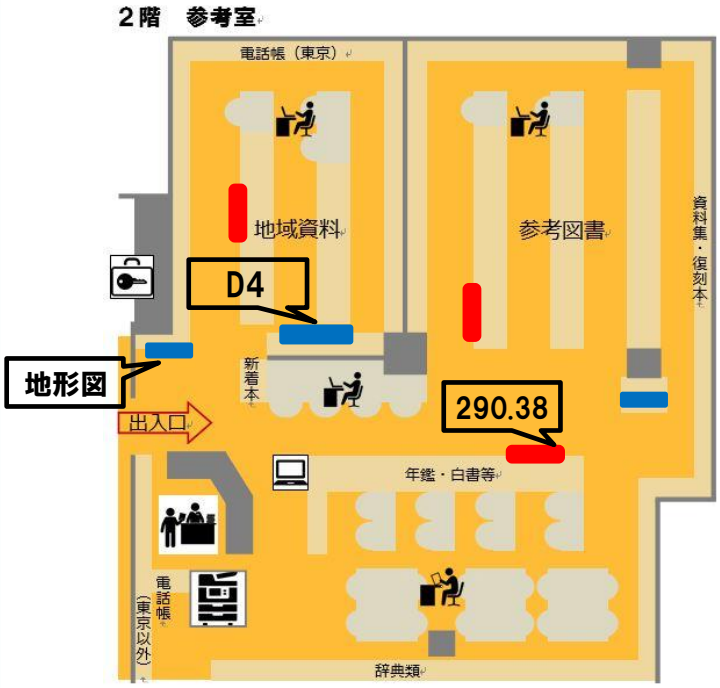
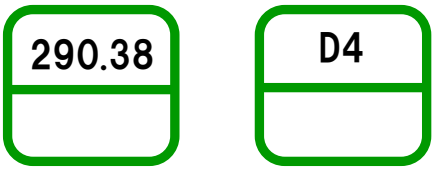
地図情報を調べるには

地図には国や県単位で地名を調べる地図帳の他に、特定の主題（歴史地図・地形図・道路地図・住宅地図・地籍図・地質図・路線価図・都市計画図・災害地図など）に重点をおいて作成された地図があります。その主なものを紹介します。

資料の配置場所



請求記号



29（地理）から始まる地図情報を調べるための資料及び**地域資料（K）**は左の場所にあります。

また、出版年の古い資料は書庫に置かれていることがあります。

1　地図帳

『最新基本地図』（帝国書院 2016）[R290.38]

世界と日本の地図を一冊に収録した帝国書院創立 100 周年記念版。巻末に地下鉄路線図、平成の市町村大合併、世界の国旗、統計資料、世界編・日本編地名索引がある。

『世界大地図帳』7 訂版（平凡社 2015）[R290.38]

激動の世界を正しい地形表現、的確な地名記載により一望する大地図帳。「世界の行政区分」「世界各国図」「世界主要都市図」で構成。最新データによる世界各国現勢、世界遺産地図も掲載。

『世界大地図』（小学館 2009）[R290.38]

米国屈指の地図出版社ランドマクナリーのデータを基に編集した世界地図。NASA 詳細標高データを使用したレリーフ 62 図、大縮尺主要都市図 38 図、全世界 194 か国要覧・詳細首都図 194 図を収録。

『平凡社アトラス世界地図帳』（平凡社 2005）［R290.38］

世界各国を 45 の地域で掲載し、世界各国の地形や位置関係、主要都市の地形が一目でわかる。

『総合世界／日本地図』（国際地学協会 1999）［R290.38］

世界と日本の現状を反映させ、直感的にその地域を把握できるよう表現に工夫をこらし、日本人に馴染みの深い 45 都市 5 観光地の都市図も収録。

『ベルテルスマン世界地図帳』（昭文社 1999）［R290.38］

地域による縮尺の差異をなくし、現地読みを優先した地名の読みを表記するなど、特定の地域に偏ることのない汎地球的視点で編集した世界地図。世界有数メディアグループのデータベースをもとに、地球のありのままの姿を表す。

『世界大地図館』（小学館 1996）［R290.38］

世界をアジア・ロシアとその周辺諸国・ヨーロッパ・アフリカ・南北アメリカ・オセアニアに分けて、世界各国の地図を編集し、地図でみる世界(水圏、大気圏、生物、人の移動、移動する食糧、世界遺産など)、世界を知るキーワードなど、和文・欧文・中国・朝鮮地名などの索引がある。

『グランド新世界大地図』（全教出版 1988）［R290.38］

日本・アジア・ヨーロッパ・アフリカ・本米・中米・南米・オセアニアの順に各国の地図、主要都市地図を収載。地名表記は現地読みとカナ併記。巻末に欧文地名索引、漢字地名索引、主要和文地名索引がある。

『世界全地図　ライブアトラス』（講談社 1992）［R290.38］

世界の行政区分図、世界大パノラマ、世界各国図、世界主要都市図、現代の地球、地球博物誌、新世界探訪、世界の独立国情報などで構成。カナ表記の地名索引、漢字索引がある。

『中国城市地図集』全 2 冊（紀伊國屋書店 1996）［R292.2］

中国の主要 450 都市を収録した詳細な中国都市地図集。

『日本分県大地図』2 訂版（平凡社 2016）［R291.03］

標高差や複雑な地形、都市の賑わいが一目でわかる A3 判見開きの 47 都道府県地図帳。県名、市町村名、主要集落名、駅名、自然地名、観光地名など約 9 万の地名を記載し、全都道府県庁所在都市の中心市街図も収録。

『平成大合併日本新地図』（小学館 2005）［R291.03］

平成大合併で生まれかわる日本を記録。2006 年 3 月 31 日までに誕生する全市町村名と、合併前の旧市町村名を併記した県別地図 48 枚と、地域図 108 点を掲載。ふるさとのお国自慢情報を掲載。

『平凡社アトラス日本地図帳』（平凡社 2005）［R291.03］

「平成の大合併」の最新情報を反映。大きな文字、美しい地形描写で、見やすく、楽しく、詳しい最新日本地図。（2005 年 7 月時点）

『日本地名地図館』（小学館 2002）［R291.03］

最新地図と本格的地名百科が一体化。地名から地図が引け、地図から地名が調べられる。各県の形がリアルに分かるデジタル最新地図を掲載。地名百科には全都道府県、全市町村など約 9,000 余を採用。

『**新日本分県地図　全国地名総覧・公共施設一覧**』（国際地学協会 1996）［R291.038］

5 万分の 1 地形図、20 万分の 1 地勢図を基本図とし、多くの県を 1 ページに収録。都道府県別に地名総鑑、公共機関一覧を付す。巻末に全国市町村名索引がある。

『**National Geographic Atlas Of The World**』（National Geographic Society 1992）［R290.3］

『**Atlas of the world**』（Times Books 1990）［R290.38］

2　歴史地図

『**世界歴史地図**』（帝国書院 1982）［R203.8］

西ドイツの『学校用世界史地図』の翻訳書。定住や社会生活の諸形態、宗教や制度、歴史発展の土台としての経済といった主要テーマ別の観点を取り入れている。

『**世界歴史地図**』（東京書籍 1982）［R203］

古代世界、古代世界の後継者たち、ヨーロッパ優位の時代、現代世界の出現の 4 部構成で、巻末に地名対象索引、主索引がある。

『**世界古地図**』（日本ブリタニカ 1981）［R290.38］

原始的な海図から統計を用いた今日の地図まで 2000 年以上の歴史を扱う。ヨーロッパ・アジア・アフリカ・アメリカ・オーストラリアの順に年代を追って記述。

『**朝日タイムズ世界歴史地図**』（朝日新聞社 1980）［R203.8］

初期人類の世界、諸文明の起源、ユーラシアの古典文明、分裂・割拠の世界、ヨーロッパ興隆の世界、ヨーロッパ優位の時代、全地球文明の時代の 7 章構成で、巻末に参考文献・資料、用語解説・索引がある。

『**アジア歴史地図(アジア歴史事典 別巻 2)**』（平凡社 1984）［R220.033］

中国・朝鮮・北アジア・中央アジア・西アジア・インド・東南アジアの 7 地域に分けて掲載。

『**中国歴史地図**』（平凡社 2009）［R222.01］

東アジア文明として生まれた古代中国から、改革開放によって経済発展を遂げる現代中国までを、韓国独自の視点で描いた中国史。グラデーション地図を用いて、歴史を立体的に理解できるように構成。

『**中国分省地圖　1918 年-1944 年**』（凌雲書房 1981）［R292.038］

旧東亜同文会が編纂した『支那省別全誌』『新修支那省別全誌』の巻末省別地図の復刻。青海省・西蔵・満州・内蒙古・台湾は別版を作成して補充。

『**満州分省地図　地名総覧**』（国書刊行会 1984）［R292.25］

旧満州帝国 19 省を当時の行政区ごとに列挙し、産業の分布、交通の全容、開拓移民団入植の実態から同青年義勇隊訓練所、神社、名勝古蹟、天然記念物等を収録。

『**イスラーム歴史文化地図**』（悠書館 2008）［R227］

人口 10 億人以上、世界の全人口の 5 分の 1 を占め、世界中の関心をあつめるイスラーム世界。ムハンマドの誕生から今世紀まで、世界各地に拡大してゆく様を、数多くの地図と写真で丁寧にたどる。

『ホロコースト歴史地図』（東洋書林 1995）［R234.074］

ノルウェーからギリシア、アフリカにいたる広大なナチス占領地域での大量虐殺、奴隷労働の事実。これらを広汎で精緻な調査にもとづき、史実に裏づけされた、316 枚の地図と 47 枚の写真で綴る。史上最大の虐殺の全貌を明かす。

『日本歴史地図(日本歴史大辞典別巻)』（河出書房新社 1981）［R210.03］

第 1 図の日本の自然環境から第 60 図の国土開発までの 60 のテーマ別に主図と副図で構成する。巻末に索引がある。

『日本歴史地図　原始・古代編』上・下（柏書房 1982）［R210.038］

上巻は先土器(旧石器)時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代／古代の 4 部構成で、下巻は古代編の 8 章「豪族と古墳」から 38 章「古代末の北海道」までのテーマ別に構成する。巻末に参考資料編と索引がある。

『江戸-東京市街地図集成　5 千分の 1』全 2 冊（柏書房 1988,1990）［K D4/000］

1 巻は明暦 3 年から明治 28 年まで、2 巻は明治 20 年から昭和 34 年まで収録。

『明治前期関東平野地誌図集成』（柏書房 1989）［K D4/930］

明治 13 年から明治 19 年まで収録。

『昭和前期日本商工地図集成　東京・神奈川・千葉・埼玉』（柏書房 1987）［K D4/930］

昭和 3 年から昭和 11 年にかけて作成された大縮尺地図。第 1 期は関東の主要市区町村約 135 を収録。

『日本地図選集』全 16 巻（人文社 1968-1984）［特別文庫室 291.36,291.038,291.6］

『元禄・文政・天保・明治江戸大繪圖集成　付・安政江戸町鑑』『伊能忠敬江戸府内実測図』『明治東京区分地図』『明治大正昭和東京近代地圖集成』全 2 巻等を収録。

『世界の中の日本地図』（柏書房 2018）［R 291.03］

1528 年のヴェネツィアから 1797 年のローマまで、西洋の世界地図の中から、日本が登場する部分を年代順に 125 枚収録。

『伊能図』（武揚堂 2002）［R291.03］

東京国立博物館が所蔵する中図の原寸大複製を中心に、他の伊能図全種類にわたっても文字が読めるように複製収録。さらに、なぜ作られたのか、どのようにして作られたのかなど伊能図の疑問についてもカラーで簡明に図解する。

『幕末明治大地図帳』（平凡社 2021）［R291.03］

陸軍参謀本部測量局によって明治 17 年から 26 年にかけて作られた「輯製二十万分一図」等を複製した地図帳。地形や街道、旧国名・県名が見やすいよう着彩し、約 8 万もの行政地名を収録した索引付。

絵図一覧

『**東海道分間延絵図**』全 24 巻（東京美術 1977-1985）[682.1]

『**中山道分間延絵図**』全 19 巻（東京美術 1976-1983）[682.1]

『**甲州道中分間延絵図**』全 9 巻（東京美術 1978-1987）[682.1]

『**日光道中分間延絵図**』全 5 巻（東京美術 1986-1988）[682.1]

『**日光道中壬生通分間延絵図**』全 2 巻（東京美術 1990）[682.1]

『**日光御成道分間延絵図**』全 3 巻（東京美術 1988）[682.1]

『**水戸佐倉道分間延絵図**』（東京美術 1990）[682.1]

『**佐屋路分間延絵図**』（東京美術 1991）[682.1]

『**中山道例幣使道分間延絵図**』全 3 巻（東京美術 1989）[682.1]

『**日光御廻道見取絵図**』（東京美術 1991）[682.1]

『**館林道見取絵図**』（東京美術 1995）[682.1]

『**根府川通見取絵図**』全 2 巻（東京美術 1996）[682.1]

『**江戸切絵図集成**』全 6 巻（中央公論社 1981-1984）[K D4/000]

3　地形図・地勢図

2 万 5 千分の 1 と 5 万分の 1 の地形図、20 万分の 1 の地勢図・土地利用図の関東全域の地図と東京都内の 1 万分の 1 の地形図が 2 階参考室にあり、地図ケースに入れてあるものは貸出できます。

『**幕末・明治日本国勢地図**』（柏書房 1983）[R291.038]

『**明治大正日本五万分の一地図集成**』全 4 冊（古地図研究会 1983）[R291.03]

『**大正・昭和東京周辺 1 万分 1 地形図集成　京葉・京浜・多摩地区**』（柏書房 1984）[K D4/000]

『**戦災復興期　東京 1 万分 1 地形図集成**』（柏書房 1988）[K D4/000]

『**多摩地形図　1942-1944 年**』（之潮 2004）[K D4/030]

大日本帝国陸地測量部と都市計画東京地方委員会によって、戦時都市計画のため空中写真測量により作成された、東京西郊の 3,000 分の 1 地形図をまとめたもの。

4　道路地図

道路地図は、2 階参考室の地域資料コーナー及び参考図書コーナーにあります。主に首都圏・東京都・多摩地域のものを所蔵し、貸出できます。

5　住宅地図

住宅地図は、2 階参考室のカウンター内にあり、多摩地域の市町村と所沢市・新座市・練馬区・世田谷区の多摩隣接部のものを所蔵しています。

『ゼンリン住宅地図　小平市』（ゼンリン 1979-）［K D4/100］　※1980,1986,1990 欠

『ブルーマップ　小平市　住居表示地番対照住宅地図』

（ゼンリン 1991,1996,2007,2010,2017,2020）［K D4/100］

『航空住宅地図帳　小平市』（公共施設地図航空 1974,1976）［K D4/100］

『三多摩地区商工住宅名鑑　小平市』（住宅協会 1964）［K D4/100］

6　地籍図

地籍を調べる資料としては、明治から昭和にかけて、登記所や市町村役場の公図と土地台帳を元に編集し、地番・地目・地籍・地価・所有者名（居住者名ではない）などを記載した「土地法典」があります。小平市で所蔵しているのは埼玉県の一部と多摩地域のものです。

7　地質図・地層図

『日本地質図大系　関東地方』（朝倉書店 1990）［R455.1］

『東京都総合地盤図』（東京都土木技術研究所 1990）［K Q3/000］

『日本の活断層図』（東京大学出版会 1992）［R454.4］

活断層と活断層に発する地震について解説する。
地震予知・国土計画などに役に立つ基礎資料。

8　路線価図・地価図

『**路線価図　東京国税局管内／財産評価基準書**』（全国官報販売協同組合 1993-）［K J3/000］

相続、遺贈又は贈与により取得した財産に係る相続税及び贈与税の財産を評価する場合に適用する財産評価基準を掲載。

9　都市計画図

『**東京都地価図　東京都都市計画図**』（東京都宅地建物取引業協会 1993）［K J3/000］

『**小平都市計画図　1:10,000**』（小平市都市開発部都市計画課 -2021）［K D4/100］

10　気候図・防災地図

『**日本気候図**』（大蔵省印刷局 1993）［R451.91］

『**小平市防災マップ**』（小平市総務部防災危機管理課 -2020）［K D4/100］

11　インターネット地図情報

小平市立図書館ホームページのリンク集からも検索できます。

「地図をさがす」（国立国会図書館リサーチナビ）
http://rnavi.ndl.go.jp/chizu/

国立国会図書館東京本館地図室の所蔵資料の紹介を中心に、様々な地図資料の探し方を案内している。

「地図・空中写真・地理調査」（国土地理院）
http://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html

主題図(地理調査)、電子国土基本図、地図・空中写真閲覧サービス、図歴(旧版地図)、伊能大図彩色図、古地図コレクション、地球地図、月の地形図、日本全図等を検索して閲覧できる。

「今昔マップ on the web」（埼玉大学教育学部）
http://ktgis.net/kjmapw/index.html

全国 52 地域について明治期以降の新旧の地形図を切り替えながら表示することができる時系列地形図閲覧サイト。

「歴史的農業環境閲覧システム」
http://habs.rad.naro.go.jp/

明治初期から中期にかけて関東地方を対象に作成された「迅速測図」と、現在の道路、河川、土地利用図とを比較することにより、農村を取り巻く環境の歴史的な変化が閲覧できる。

「都市計画情報等インターネット提供サービス」（東京都都市整備局）
https://www2.wagmap.jp/tokyo_tokeizu/Portal

東京都内の主な都市計画情報等を公開・提供している。

「財産評価基準書　路線価図・評価倍率表」（国税庁）
http://www.rosenka.nta.go.jp/

全国の７年分の路線価図と評価倍率表などを公開している。

「地価公示」（国土交通省）
https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/totikensangyo_fr4_000043.html

地価公示法に基づいて、国土交通省土地鑑定委員会が、適正な地価の形成に寄与するために、毎年１月１日時点における標準地の正常な価格を３月に公示するもの。